

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

4-IV-10

4-IV
-10

| | | | | |
|---------------------------|--------------------------|---|------|-----------------|
| 章 | 第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備 | | 取組項目 | 学習教材の開発 |
| | 節 #REF! | | 事業主体 | 佐渡市世界遺産推進課 |
| | 事業(施策)名 | 10 学習教材開発 | 関連団体 | 県文化行政課、佐渡市学校教育課 |
| | 事業実施期間 | H28～R4 | | |
| 事業概要 | 【事業目的】 | ○県内小・中学校等に対し、佐渡金銀山についての正しい知識の普及を図り、地域の誇りと郷土愛の醸成を図る。 | | |
| | 【事業内容】 | ○県内小・中学校等の学齢に合わせた副読本等を開発(現行の副読本の更新・見直し)し、その活用を図る。 | | |
| 30 事業 計画 と 実績 | 【30年度計画】 | ●副読本の内容の見直しを小中学校の社会部会の先生と検討をする。(2回程度) | | |
| | 【30年度実績】 | ●副読本の内容の見直しを佐渡市小中学校教育研究会社会科部会に所属する教師と検討し、付録を見直し、修正した。 | | |
| 課題・ 今後の 取組 | 【課題】 | ■副読本を積極的に活用してもらうため、小中学校生に理解を深めてもらうよう更なる内容の検討が必要である。 | | |
| | 【今後の取組】 | ■推薦書内容も取り入れた内容の精査と、副読本の授業等での活用について、校長会等で働きかける。 | | |
| 事業 評価 | 【事業の達成度】 | ◇計画どおり、内容の検討を行い、付録を見直しすることができたので、Bとする。 [a ● b ● c] | | |
| | 【事業実施の効果】 | [a ● b ● c] | | |
| | 【総合評価】 | [A ● B ● C] | | |

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。